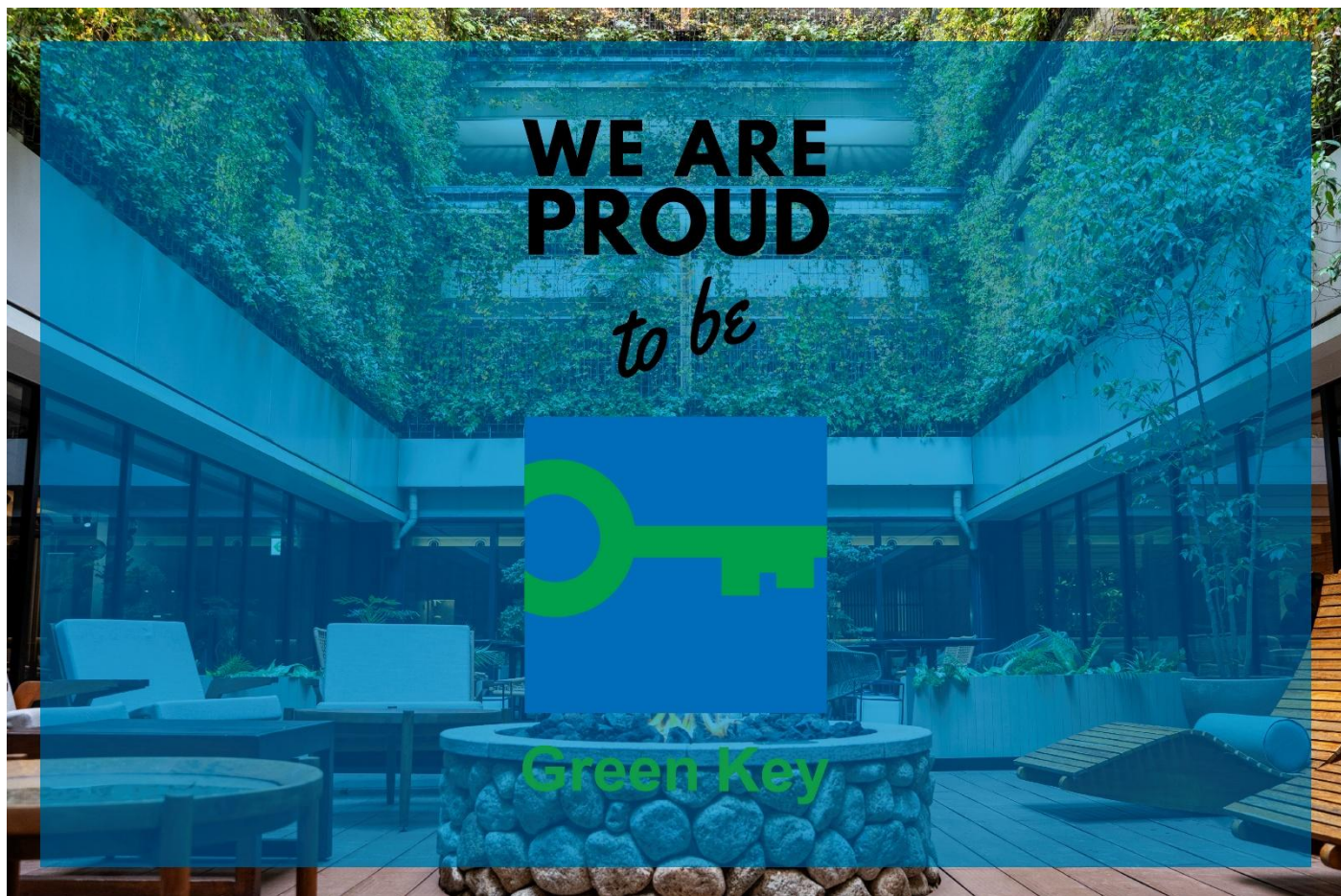


PRESS RELEASE

GOOD NATURE HOTEL KYOTO が、 国際的エコ認証「Green Key（グリーンキー）」を取得しました



株式会社ビオスタイルが運営するホテル GOOD NATURE HOTEL KYOTO（京都市下京区、総支配人 北田萌子）は、2026 年 9 月に国際的なエコ認証プログラム「Green Key（グリーンキー）」認証を取得いたしました。

Green Key は、国際環境教育基金（FEE）が運営する世界的なエコ認証制度であり、環境マネジメント、省エネルギー、水資源の保全、廃棄物削減、地域社会への貢献など、持続可能な運営に関する厳格な基準を満たした宿泊施設のみに付与されます。

GOOD NATURE HOTEL KYOTO は、2020 年に環境や健康に配慮した建物が認定される「WELL Building Standard™(v1)(以下 WELL 認証)」と、環境に配慮したグリーンビルディングを評価するプログラム「Leadership in Energy & Environmental Design（以下 LEED 認証）」を取得しており、今回の Green Key はこれらに続く 3 つ目の認証取得になりました。開業以来推進してきた環境負荷低減への取り組み、地域社会との連携、責任あるホテル運営が国際的な基準に基づき評価されたもので、特にエネルギー使用量削減の分野においては、従業員エリアにおける照明人感センサーの導入や、実質再エネ 100%の実現をはじめ、認証取得時点での必須項目以外の取り組みについても複数の項目で基準をクリアすることができました。また、4 階ホテルロビー階「Gallery」において、周辺地域と連携し環境や自然に関する啓発イベントを継続してきたことも評価をいただきました。

Green Key 取得を機に、従業員はもちろん、お客様や地域社会の皆さまとともに、環境への取組みと持続可能な活動をさらに推進し、サステナブルな滞在空間を提供してまいります。

■GOOD NATURE HOTEL KYOTO の環境・循環型社会に向けた取組みについて(一例)

GOOD NATURE HOTEL KYOTO では、建物・設備、サービス、イベントなど、様々な側面から未来を見据えた選択を行っています。また、デザインや使い心地を通して、私たちが推進する取組みについて、宿泊されるお客様にもご共感いただけるよう「人にも、自然にも、いいものを。」をコンセプトに掲げています。

【私たちの取組み（一例）】

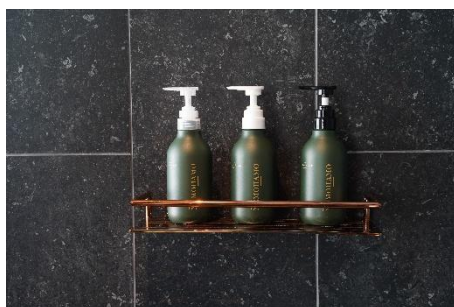
- ・再エネ 100%の電力を使用しています
- ・中庭の壁面緑化では京都の在来種を取り入れ生物多様性の保護を推進しています
- ・客室ではフェアトレードに取り組む自社ブランド「RAU」の焼き菓子を提供しています
- ・タオルはオーガニックコットンタオルを使用しています
- ・客室で使用する茶器はホテルスタッフが金継ぎを施して繰り返し使用しています
- ・客室では自社コスメブランド「NEMOHAMO」の詰め替え式ディスペンサーを使用しています
- ・連泊でお泊りいただく客室のシーツ交換は、希望された場合のみ交換することにより水やエネルギー利用の抑制に努めています
- ・プラスチック製の使い捨てアメニティを使用しません
- ・タンブラーと給水機設置による脱ペットボトルを推進しています
- ・各種イベント等の実施により環境配慮や地域連携の大切さを発信しています



ホテルスタッフによる金継ぎイベント



4 階「Gallery」を使用した地域連携



NEMOHAMO のディスペンサーボトル

■Green Key について

国際環境教育基金（FEE）が運営するグリーンキーは、施設が自発的に申請し、第三者審査を受けて取得する世界的に認知されているエコ認証です。90 カ国以上で、9,000 以上（2026 年 6 月現在）の認証ホテルやその他の施設を持つグリーンキーは、観光およびホスピタリティ業界における環境責任と持続可能な運営の分野における優れた基準です。認証プロセスにおいて、施設の環境管理、省エネ、廃棄物管理、水の保全、およびその他の持続可能な取り組みを評価します。

Green Key 公式サイト：<https://www.greenkey.global/>

一般社団法人 JARTA　：<https://jarta.org/greenkey/>

■GOOD NATURE HOTEL KYOTO について

京都きっての繁華街である四条河原町に位置する複合型商業施設「GOOD NATURE STATION」の 4～9 階部分にあり、コンセプトである「GOOD NATURE」に包まれ、触れ、五感で楽しめるだけでなく、心と体の心地よさを追求した新発想のライフスタイル体験型ホテルです。客室は、28～90 m²の広々とした空間、天然木を基調とした内装で、ゆったりと宿泊できます。宿泊に加え、ヨガ、メディテーション体験などのアクティビティを通じて、

「GOOD NATURE」なライフスタイルを体感できます。

※Green Key 認証範囲は、複合型商業施設「GOOD NATURE STATION」の4階から9階に位置するホテル部分（客室、ロビー、共用部）であり、レストラン等は認証範囲に含まれません。

【施設概要】

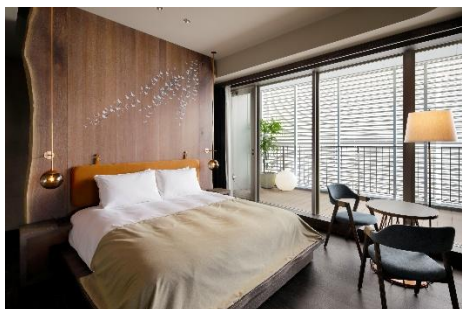
名 称：GOOD NATURE HOTEL KYOTO

所 在 地：〒600-8022 京都市下京区河原町通四条下ル2丁目稲荷町318番6

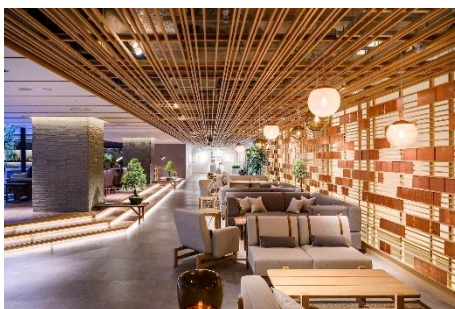
客室面積：28㎡～90㎡

客室構成：計141室

アクセス：京阪電車・祇園四条駅より徒歩5分、阪急電車・京都河原町駅より徒歩2分



京都らしさ・日本らしさを表現した客室やロビー



多彩なアクティビティや地域連携企画

■株式会社ビオスタイルについて

株式会社ビオスタイルは、京都・四条河原町に2019年12月に開業した複合型商業施設「GOOD NATURE STATION」の運営会社。京阪ホールディングス株式会社のグループ会社として、京阪グループが推進する“SDGsを実現するライフスタイル”を企画・提案する「BIOSTYLE PROJECT」を牽引し、“信じられるものだけを、美味しく、楽しく。人も地球も元気にする「GOOD NATURE」”というコンセプトの下、サステナブルな商品開発、施設運営を行っています。これらの企業活動を通じ、SDGs達成に貢献するとともに、社会と調和した持続的な成長を目指します。



■SDGsを実現するライフスタイルを提案する 京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「ビオスタイル」として展開し、お客さまにご提案しています。規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできうる様々な活動を推進していきます。



京阪グループのSDGs ビオスタイルプロジェクト

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら

<https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>